

令和8年度 北海道立北方民族博物館ロビー展

コリヤークにみる究極の 毛皮リメイク術

*The Ultimate Remaking Techniques
of the Reindeer Fur in the Koryak*

2026/5/30(土) ▶ 6/21(日)

◆休館日 6月1、8、15日(月)

◆開館時間 9:30-16:30

◆会場 北方民族博物館ロビー

◆観覧料 無料(常設展示は有料)

◆主催 北海道立北方民族博物館



女性夏用燻(いぶ)シトナカイ皮製上衣
(撮影：城野誠治)

 **北海道立北方民族博物館**
Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1
(天都山・道立オホーツク公園内)
TEL 0152-45-3888 FAX 0152-45-3889



指定管理者 一般財団法人北方文化振興協会 施設設置者 北海道教育委員会 連絡先 北海道教育庁生涯学習推進局文化財・博物館課 (代表 TEL 011-231-4111)

ユーラシア大陸の北東部に暮らすトナカイ・コリヤークの人びとは、家畜トナカイの毛皮を巧みに使い分けて生活に必要な住居や衣類の素材としてきました。

本ロビー展では、トナカイ・コリヤークによる毛皮利用のなかでも、とくにトナカイ毛皮の「リメイク術」に注目し、当館所蔵の実物資料および写真資料により紹介します。

家畜トナカイを捕獲・剥皮するところから、皮なめし、染色、住居への利用、そして衣類への「リメイク」—という、コリヤークの毛皮利用の流れをたどります。



上段左：石製刃付き皮なめし具（撮影：城野誠治）
上段中：木の骨組みにトナカイ毛皮製カバーをかけた夏用住居（撮影：呉人恵）
上段右：男性夏用燻（いぶ）しトナカイ皮製上衣
下段左：燻煙（くんえん）されたトナカイ皮製の夏用衣服を着た幼い子ども（撮影：呉人恵）
下段中：衣類の装飾に用いる様々なビーズ刺繍（ししゅう）のパターン
下段右：男性夏用燻（いぶ）しトナカイ皮製ズボン



アクセス 網走駅前から約5km バス14分
（観光施設めぐり線、バス停「北方民族博物館」下車すぐ）
女満別空港から約17km 無料駐車場100台

 **北海道立北方民族博物館**
Hokkaido Museum of Northern Peoples

〒093-0042 北海道網走市字潮見309-1
（天都山・道立オホーツク公園内）
TEL 0152-45-3888 FAX 0152-45-3889

背景はなめしたトナカイ毛皮
（撮影：呉人恵）